

市民フォーラム 第6回 認知症サミット鳥取

市民フォーラム「第6回認知症サミット鳥取」が18日、JR米子駅前の米子コンベンションセンターで開かれた。認知症予防や認知症対策の講演、オレンジカフェの活動報告を通して、認知症になっても安心して暮らせる地域を目指す取り組みの今後を探った。約500人が参加したフォーラムの要旨を紹介する。

認知症サミット鳥取 西部地区会長・実行委員長
医療法人・社会福祉法人真誠会 理事長

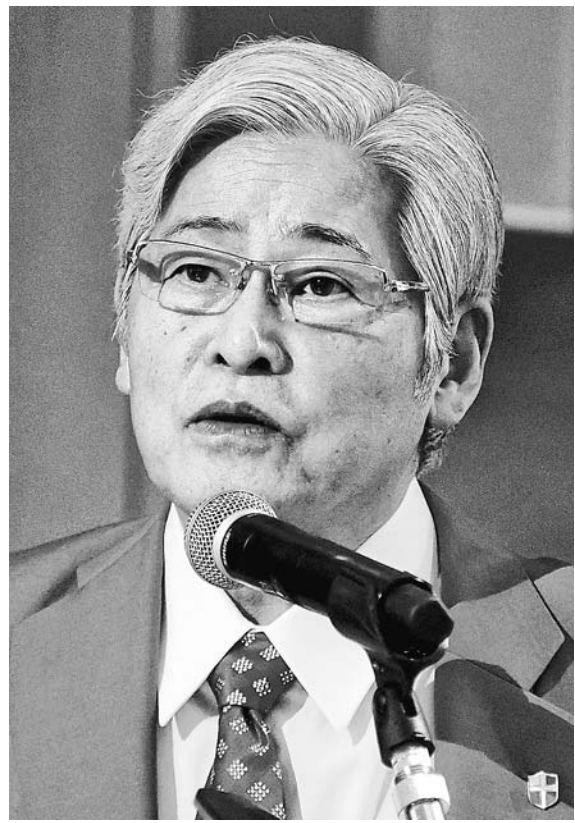


小田 貢

全国で認知症を患う人の数が2025年には700万人を超える推計値が発表されました。65歳以上のうち5人に1人が罹患する計算です。今後、認知症対策の国家戦略案が公表され、認知症の人と家族が安心して過ごすための対策が必要になります。地域で認知症になってもより良い生活を送れるよう活動の展開を探ることを目的に、「認知症サミット鳥取」を6年前から、米子、

倉吉、鳥取を巡回して開催しています。サミットが、これからの地域での生き方を考え、地域で取り組みを話し合っていたくださることを願っています。

〈主催〉認知症サミット鳥取実行委員会
〈共催〉鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座環境保健学分野、鳥取短期大学、鳥取看護大学、医療法人・社会福祉法人真誠会、NPO法人がいなネット、「新老人の会」鳥取支部
〈後援〉新日本海新聞社など



2030年には65歳以上が人口全体の30%を超え、60年には40%になります。少子高齢化が進み、医療や介護など社会負担の担い手世代の負担はどんどん増えています。こうしたことから国は、従来の病院や施設で最期を迎える「施設完結型」から、在宅で最期を迎える「地域完結型」へと移行を進めています。急性期を過ぎれば退院し、大型施設で療養を終えれば、小規模多機能などの地域密着型施設に通って治す。あるいは地域でリハビリテーションを行う。そういう流れに向かってい

講演「地域包括ケアシステムとこれからの認知症対策」 医療法人 社会福祉法人真誠会 理事長 小田 貢氏

「地域」の規模は、中学校区が目安です。地域には通所やリハビリ施設グループホームがあり、開業医がいて訪問診療、訪問看護を行います。2030年には65歳以上が人口全体の30%を超え、60年には40%になります。少子高齢化が進み、医療や介護など社会負担の担い手世代の負担はどんどん増えています。こうしたことから国は、従来の病院や施設で最期を迎える「施設完結型」から、在宅で最期を迎える「地域完結型」へと移行を進めています。急性期を過ぎれば退院し、大型施設で療養を終えれば、小規模多機能などの地域密着型施設に通って治す。あるいは地域でリハビリテーションを行う。そういう流れに向かってい

自助と互助、社会参加が大切

自助と互助、社会参加が大切。自助とは、自分が生活できるものを全てそろえ、同時に365日、住民だけでなくボランティアやNPOの皆さんの目的に届いた支えがある。互助とは、助け合いの「互助」です。特にこれからの時代は、元気な時からの自主的な社会参加が重要です。地域を良くすることは、将来自分の老後の生活へと返ってきます。積極的な地域への参加が、自分自身の知力、体力を活性化し、またコミュニケーションが人とつながりを生み出します。賢く長寿、賢く健康を、ぜひ地域のために頑張ってください。

【座長】 高田 昭男氏
【座長】 山田 修平氏



軽度認知障害の段階で予防を

軽度認知障害(MCI)は、放置すれば認知症を発症するリスクが極めて高い状態です。この段階で予防介入すれば、約半数が発症を防止できることが分かっています。私はタッチパネル式コンピュータを使った物忘れ相談プログラム「おぼえ」を使った検査活動も、2004年に始めています。認知症予防には、運動、知的活動、コミュニケーションです。予防教室に3カ月間通った参加者は認知機能が改善し、3年後も良い状態が維持できていました。この活動は現在、全国各地に広がっています。重要なのは、MCIの人を運んで

「基調講演」「認知症予防のできる地域づくり」
鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座環境保健学分野 教授 浦上 克哉氏
「自助」と、助け合いの「互助」です。特にこれからの時代は、元気な時からの自主的な社会参加が重要です。地域を良くすることは、将来自分の老後の生活へと返ってきます。積極的な地域への参加が、自分自身の知力、体力を活性化し、またコミュニケーションが人とつながりを生み出します。賢く長寿、賢く健康を、ぜひ地域のために頑張ってください。自助とは、自分が生活できるものを全てそろえ、同時に365日、住民だけでなくボランティアやNPOの皆さんの目的に届いた支えがある。互助とは、助け合いの「互助」です。特にこれからの時代は、元気な時からの自主的な社会参加が重要です。地域を良くすることは、将来自分の老後の生活へと返ってきます。積極的な地域への参加が、自分自身の知力、体力を活性化し、またコミュニケーションが人とつながりを生み出します。賢く長寿、賢く健康を、ぜひ地域のために頑張ってください。

シンポジウム「オレンジカフェの活動報告」

<p>社会福祉法人博愛会 居宅介護支援事業所博愛苑 管理者 伊澤 妙子氏</p>	<p>「自助」を意識し、認知症の人と家族が気軽に集える場所を早期発見し、必要な支援を届けていく。地域の方と一緒に活動し、地域を良くしていく。米子市河崎の御建地区で、お年寄りが何に困っているかのアンケート調査の実施につながり、毎週1回自転車地域内を訪問する「御建地域見守り隊」が発足しました。</p>	<p>「認知症サミット鳥取」が18日、JR米子駅前の米子コンベンションセンターで開かれた。認知症予防や認知症対策の講演、オレンジカフェの活動報告を通して、認知症になっても安心して暮らせる地域を目指す取り組みの今後を探った。約500人が参加したフォーラムの要旨を紹介する。</p>	<p>自助とは、自分が生活できるものを全てそろえ、同時に365日、住民だけでなくボランティアやNPOの皆さんの目的に届いた支えがある。互助とは、助け合いの「互助」です。特にこれからの時代は、元気な時からの自主的な社会参加が重要です。地域を良くすることは、将来自分の老後の生活へと返ってきます。積極的な地域への参加が、自分自身の知力、体力を活性化し、またコミュニケーションが人とつながりを生み出します。賢く長寿、賢く健康を、ぜひ地域のために頑張ってください。</p>
--	---	---	--

市民フォーラム「第6回認知症サミット鳥取in米子2016」の開催をお慶び致します。(順不同)

真誠会

医療法人 社会福祉法人
高年齢社会に貢献する 認知症社会
米子市河崎580 TEL 0859-24-5666 http://www.hospitown.or.jp 院長 小田 貢 (認知症サポート医)

学校法人藤田学院 鳥取看護大学・鳥取短期大学 認定こども園 鳥取短期大学附属こども園 鳥取県倉吉市福庭554 TEL 0858-26-1811(代)	「新老人の会」 鳥取支部 世話人代表 小田 蓉子	NPO法人 がいなネット 理事長 小田 貢	鳥取大学発ベンチャー 研究開発商品 もの忘れが気になり始めた方に 使っていただきたいアロマオイル。 リブレイン ●ご注文は 0120-960-299 http://brainaroma.com ■販売元・株式会社ハイパーブレイン	株式会社エッグ 代表取締役 高下 士良 鳥取県米子市河崎1598 TEL.0859-29-8881 FAX.0859-29-8890	IBM特約店 富士ゼロックス特約店 株式会社ケー・オー・エイ		
(株)さんれいフーズ (株)ミキ建設 イシバシホールディングス(株) 岩村商店 (有)米子報知機 (有)ラプリーガーデン	栄徳商事(株) 西部ホンダ販売(有)カーセス 松江リース(株) 和幸電通(株)米子支店 福井ドライクリーニング店 三和商事(株)米子支店 (株)中電工米子営業所	(株)米子マツダ 大和設備(株)米子支店 求人情報紙グローリー アスカ保険サービス 医療経営コンサルタト(経営)有和興之 はらガス産業(株) 米子ガス(株)	日産プリンス鳥取販売(株)米子店 米子全日空ホテル (有)井上食品 労務経営オフィスヒューマン 山陰エレベータ(株) エディオン米子店 (有)西日本コンサルタント	(株)日本ケアサプライ (株)リョウキ (株)ニシクラ ホスピタリティ薬局 松江土建(株) 豊田工芸 (有)松本組	(有)ホームケア渡部建築 (有)福井事務機 (株)はらぶん 協和通信工業(株) 東京印刷(株) 永瀬石油(株) 長田廣告(株)	リコージャパン(株)鳥取支社 (有)花の館よみ 大幸(株) (有)ほそい牛肉店 東亜ソフトウェア(株) (有)エフエスエシステムズ	(株)備中層本店 (株)松本油店 山根商事(株) ワタキューセイマ(株)中国支店米子営業所